



ベストケアグループ

作業手順書

場所：株式会社 ベストケア
(青森第3シニアホーム)

作業：清掃

- 掃除機がけ 1～7
- 回転モップ水拭き 8～11
- 雑巾がけ 12
- 手洗い場／トイレ清掃（用具の準備） . 13
- 手洗い場の清掃 14～15
- トイレ清掃 16～17
- 掃き掃除 18
- 後片付け 18

製作者：障がい者就労支援事業所 株式会社 実

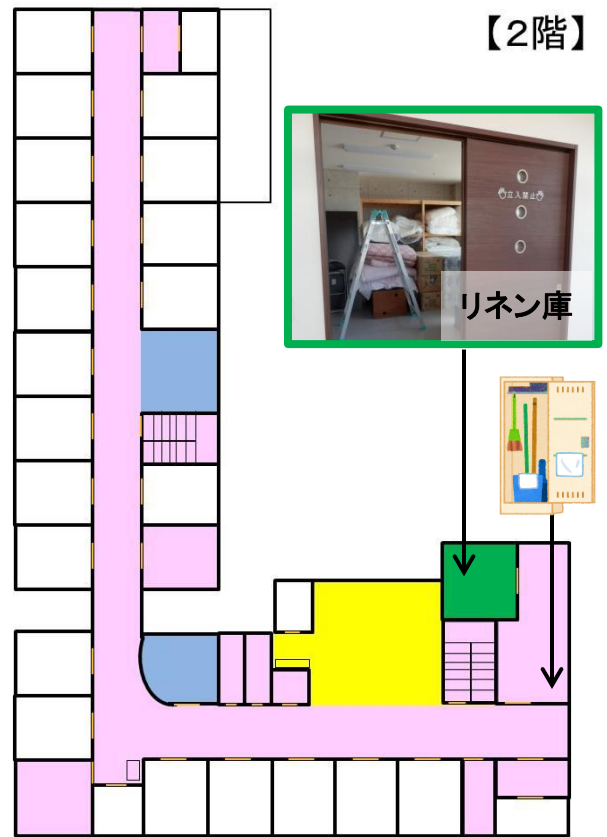
初版作成：令和2年5月26日

最終更新：令和2年5月29日



掃除機がけ

掃除機がけエリア



【基本エリア】

毎日

【週1回エリア】

金

【週3回エリア】

月水木

【配慮をするエリア】

月水木

不在時に掃除をする。もしくは了解を得る。

【対象外エリア】

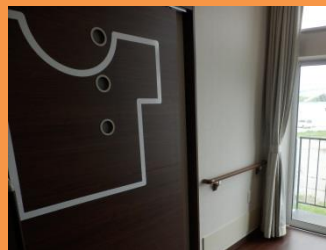
なし

用具の準備（掃除機と延長コード置き場）

1階（浴室・洗濯室）



2階（洗濯室兼物干）



掃除機がけ

掃除機がけ順路

【1階】 ①廊下

②居室側脱衣所兼洗濯室

③リネン庫

④さいとうレンタル

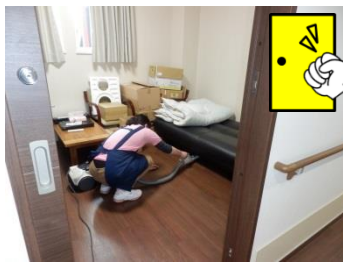


⑤居室側階段

⑥休憩室

⑦エレベーター

⑧女子休憩室

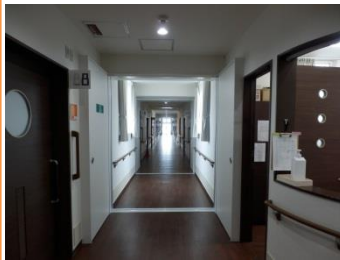
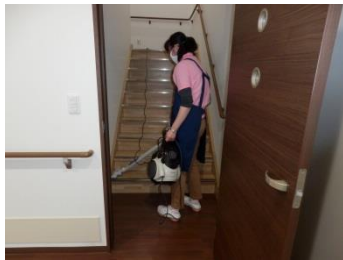


⑨食堂

⑩食堂側階段

【2階】 ⑪廊下

⑫居室側浴室脱衣所

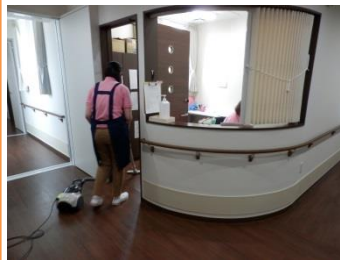


⑬談話スペース

⑭男子休憩室

⑮当直室 3

⑯トイレ横リネン庫

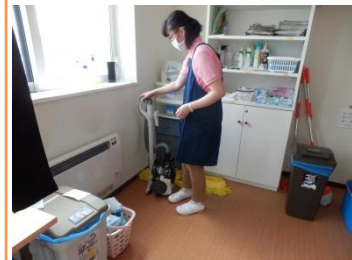
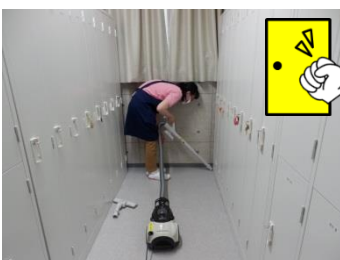


⑰男女ロッカー室

⑱食堂

⑲食堂側浴室脱衣所

⑳食堂側洗濯室兼物干



掃除機がけ

掃除機がけ（注意点）

赤い印が見えるまでコードを引き出してから使用する



コンセントに差し込む際は、乾いた手で持ち、奥まで差し込む



伸縮自在延長管を伸ばしてから使用する



床にまとめて置いてある備品は、ひとつずつ寄せながら行うのではなく、一度に寄せてしまってから一気に掃除機がけを行う

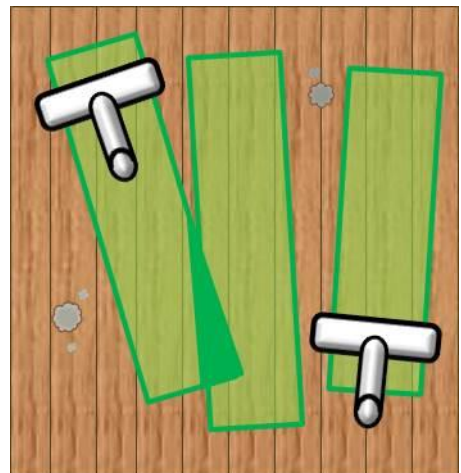
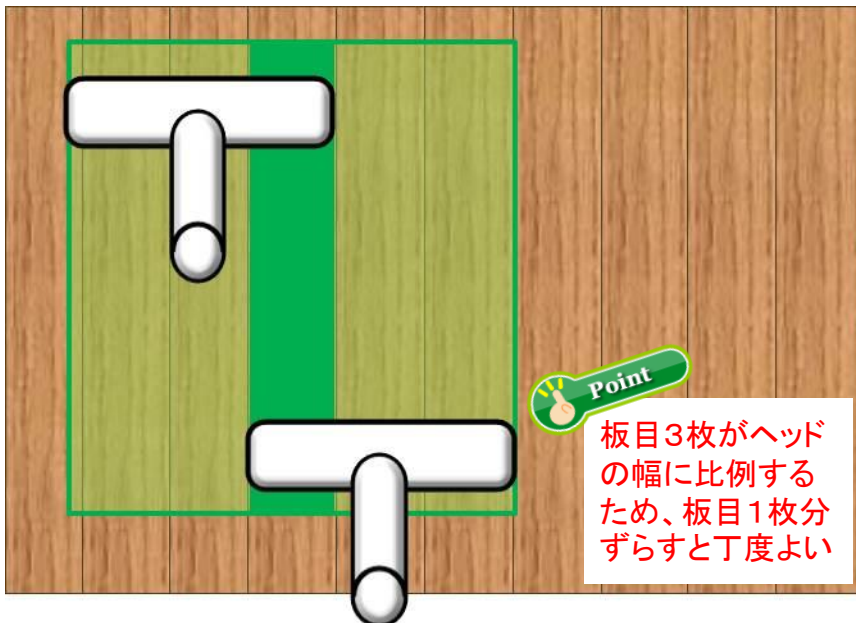


各階ごとの掃除は、各階ごとの用具を使用する



掃除機をかけたところが3分の1重なるようにずらしてかける

【 悪い例 】



掃除機がけ

廊下（注意点）

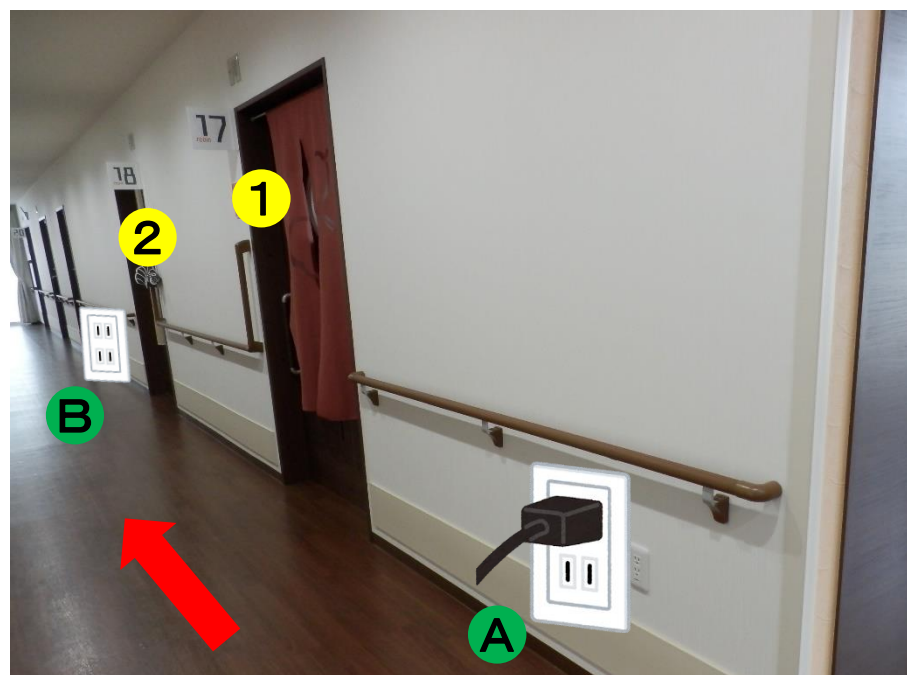
廊下では、ショートサイズの延長コードを使用する



居室等のドアや壁に掃除機のヘッドをぶつけない



ドア2枚分を過ぎたら、コンセントを差し替える



居室エリア側奥の窓際（廊下の端）から行う



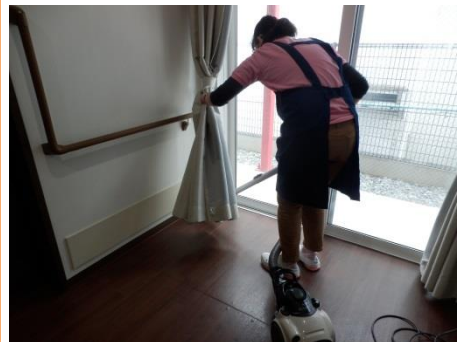
一旦掃除機を置く時は、コンパクトにまとめて端に寄せる



Point

居室のドア前に用具を置かない

廊下では掃除機を持ち上げず、床に置いた状態で使用する



動かせる物は通行の妨げにならない程度に寄せて行う



【差し替えのタイミング】

Point

（左記図 参照）

Aの位置にコンセントを差した状態で掃除機がけを進めた場合、次のコンセントに差し替えるタイミングとしては、ドア2枚目を過ぎた先のコンセント（Bの位置）に差し替える。

コンセントを差し替えないとコードが引っ張られピンと張ってしまいます。そのコードに入居様が足を引っかけてしまう恐れがあります。面倒でもコンセントはこまめに差し替え、周りに入居者がいないか注意しましょう。

掃除機がけ

エレベーター（掃除機がけ）

①エレベーターの扉を開ける



②開くボタンを押す



③掃除機を持って奥から行う



④溝部分を丁寧にを行う



⑤終了後は、1のボタンを押す

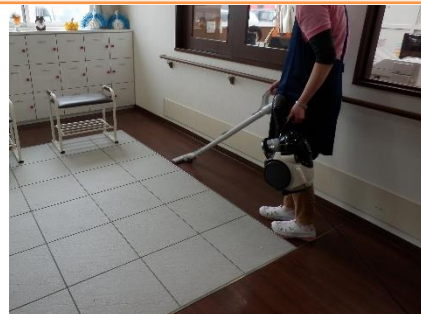


⑥扉が閉まって終了

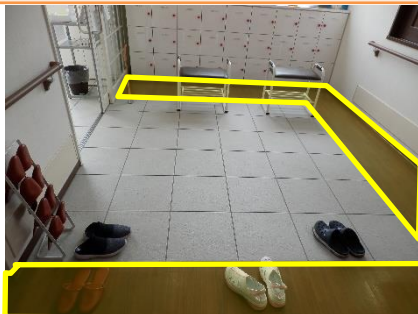


玄関（掃除機がけ）

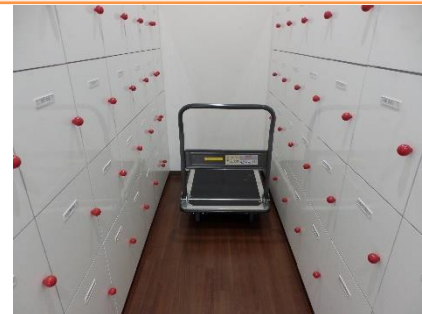
①掃除機を持って行う



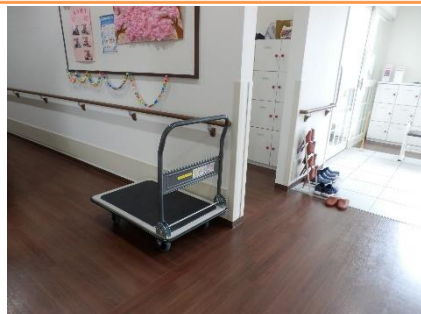
②廊下と同色の床だけ行う



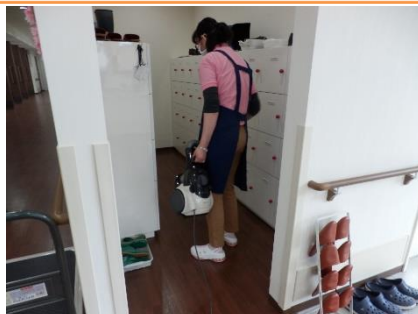
③靴置き場の台車を移動する



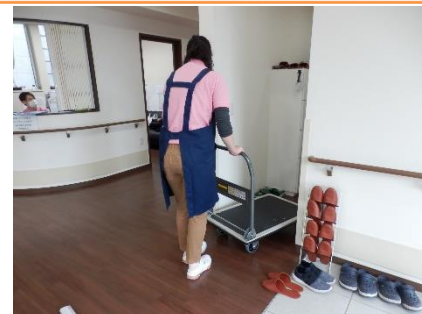
④台車を壁際に仮置きする



⑤掃除機を持って行う



⑥台車を元に戻して終了

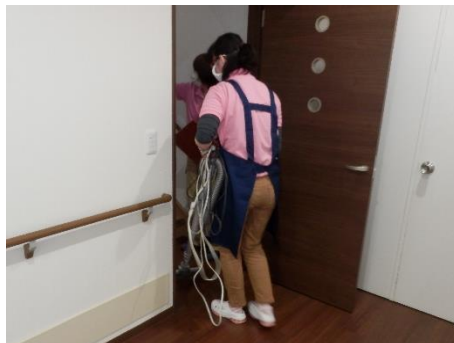


階段（掃除機がけ）

①階段のドアを開ける



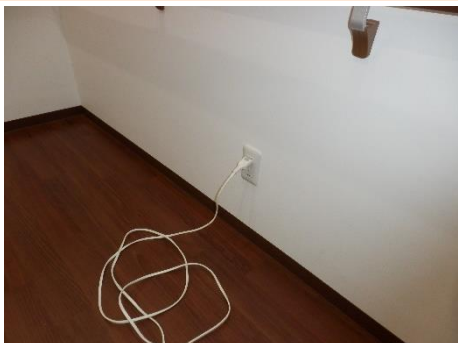
②ロングの延長コードを持つ



③階段下に掃除機を置く



④踊場のコンセントに差す



⑤伸縮自在延長管を短くする



⑥扉を閉めて1階から始める



⑦サイドは写真のように行く



⑧広い面は写真のように行く



⑨掃除機を持ちながら行う



⑩2階のドアを開けて行う



⑪踊場を終えたら扉を閉める

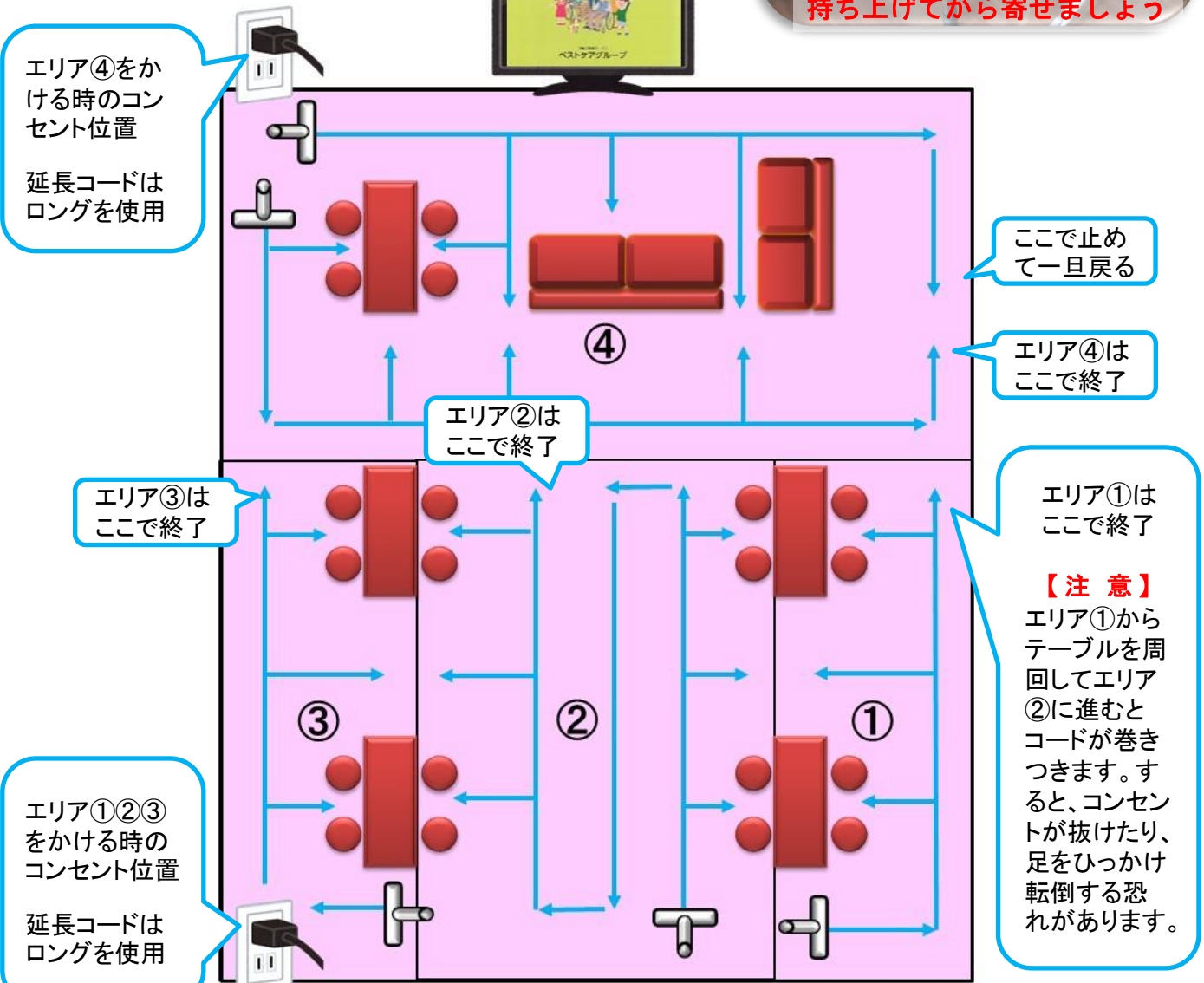


⑫掃除機を片付け扉を閉める



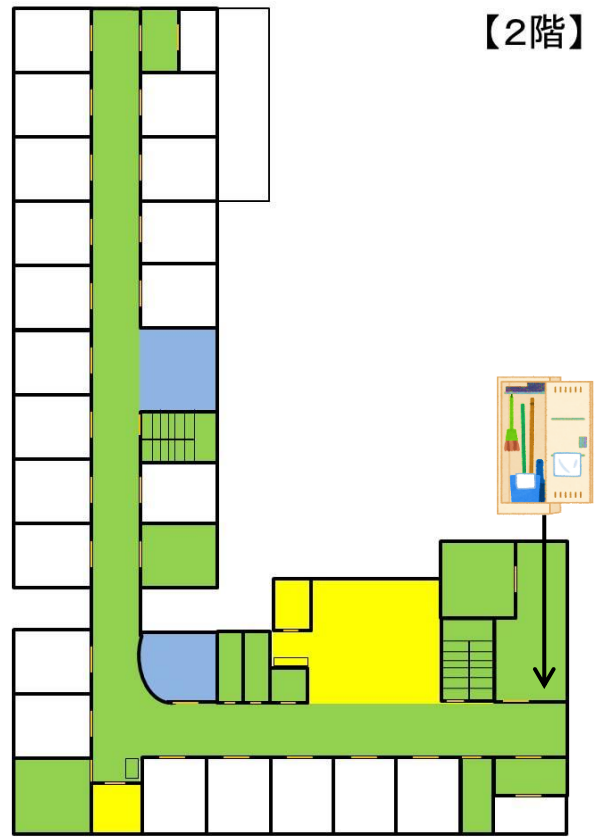
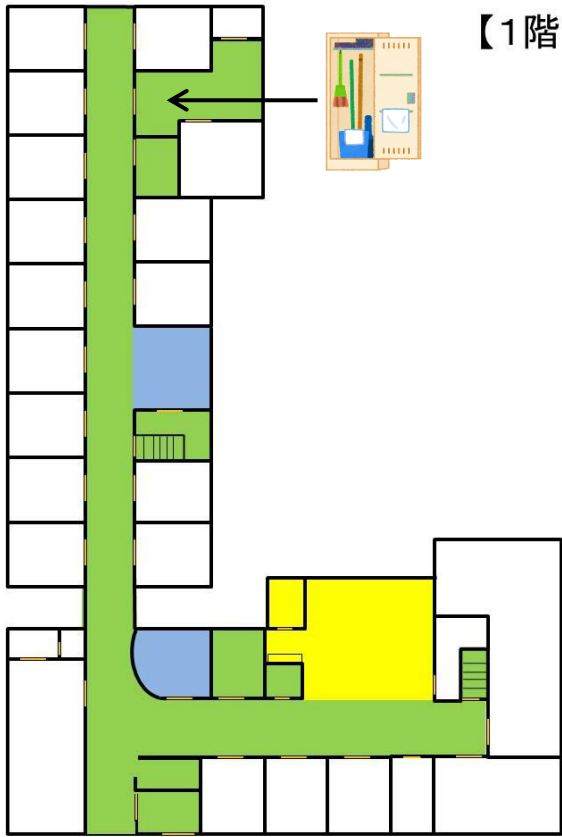
食堂（掃除機がけ動線図）

食堂エリアは広いため、4つにエリアを分けて①②③④の順番で掃除機がけを行う。
また、コードが長いからといってテーブル周りに巻き付けないようにしましょう。



回転モップ水拭き

回転モップ水拭きエリア



【基本エリア】

毎日

【週2回エリア】

火金

【配慮をするエリア】

火金

不在時に掃除をする。もしくは了解を得る。

【対象外エリア】

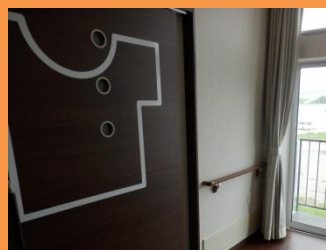
なし

用具の準備（回転モップ置き場）

1階（浴室・洗濯室）



2階（洗濯室兼物干）



回転モップ水拭き

廊下（回転モップ水拭き）

①水とマイペットを入れる



②替えモップを装着する



③モップを水に浸す



④脱水ザルにモップを押し込む



⑤伸縮自在レバーを下げる



⑥柄を上下に素早く動かす



⑦約20回で水気を確認する



⑧伸縮自在レバーを上げる



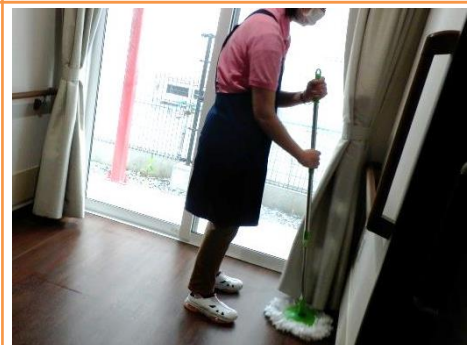
⑨清掃場所まで移動する



⑩スタート位置から数えてドア3枚分先の壁際にバケツを置く



⑪廊下奥の窓際から水拭きする



回転モップ水拭き

回転モップ水拭き（基本動作）



壁側から後方に進みモップをかける

反対側の壁際まで後退したら、体の向きを反転させて壁際のモップ掛けを行う

拭き残しがないように、前の拭きあとに3分の1重なるように拭く。モップの稼働域は約120cmを目安にする

廊下（回転モップ水拭き）

⑫バケツ位置でモップを洗う



⑬再度バケツを移動をする



⑭拭く→洗う→移動を繰り返す



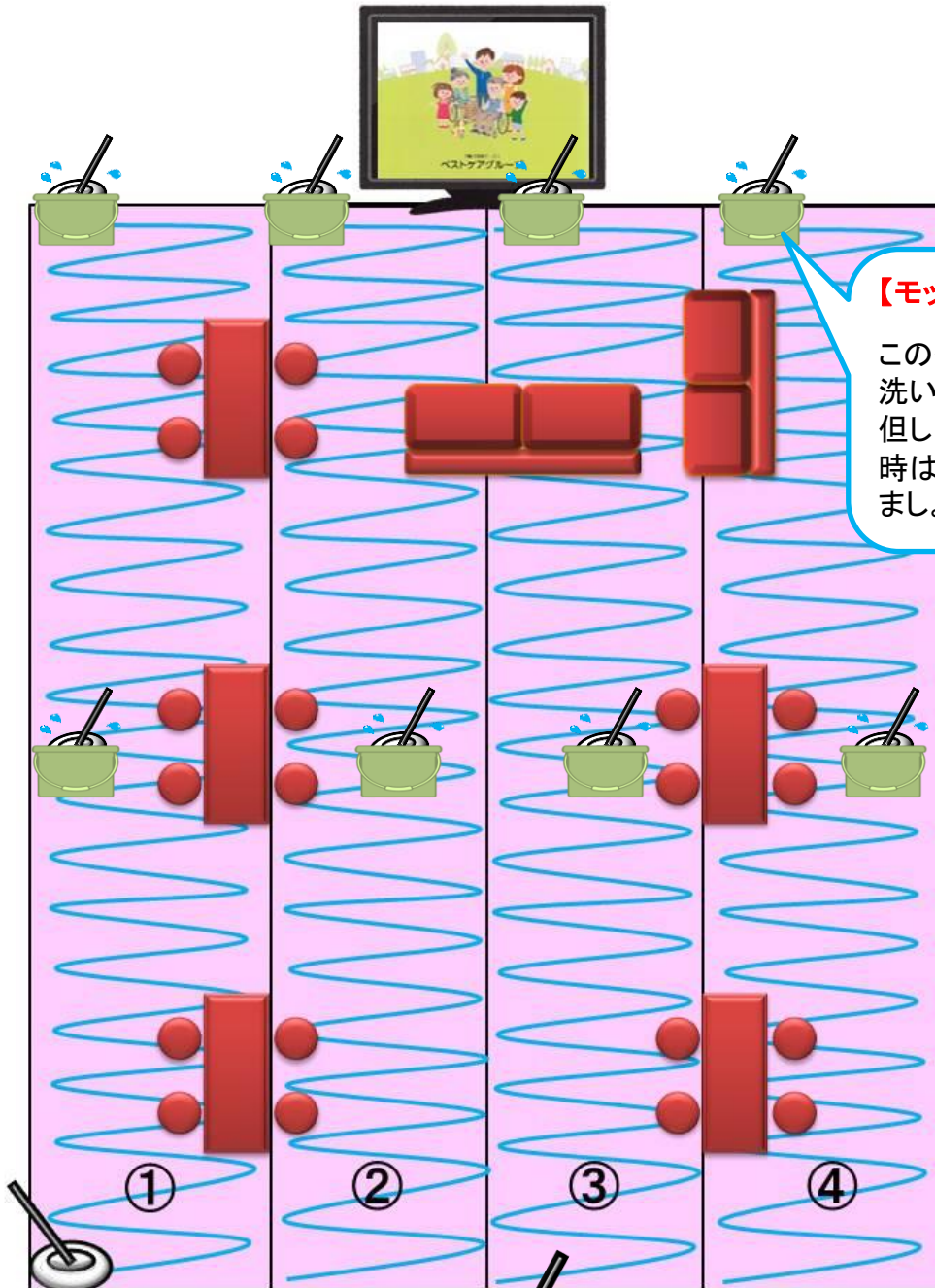
※ザル側に水が偏ったら、ザル側を持ち上げ水を変え

⑮作業終了後は水を捨てる



食堂（回転モップ水拭き動線図）

食堂エリアは広いので、4つにエリアを分けて①②③④の順番でモップがけを行う。
また、1つのエリアにつき最低でも2回はモップを洗いましょう。



スタート



※回転モップバケツは基本、手洗い場の隅に置いて使用しましょう。

雑巾がけ

雑巾がけ（玄関・廊下・エレベーター・食堂）

①バケツとカゴを準備する



②外でバケツに水を入れる



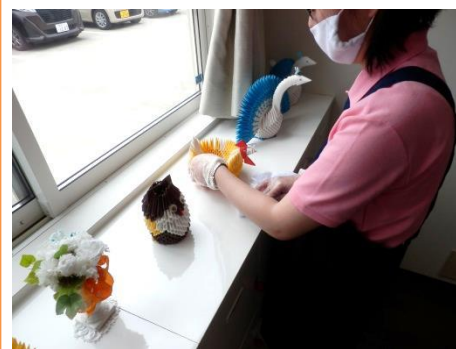
③使い捨て手袋をつける



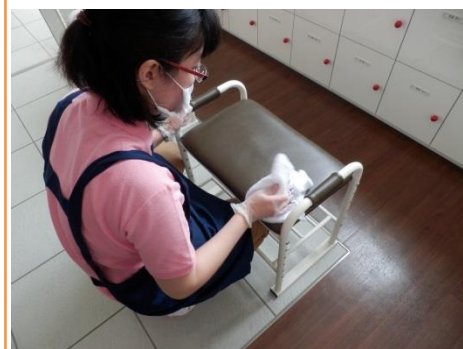
④ハイターをキャップ1入れる



⑤玄関の下駄箱の上を拭く



⑥玄関のイスを拭く



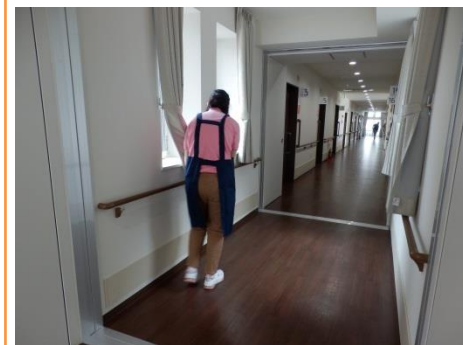
⑦玄関扉の取っ手を拭く



⑧玄関の手すりを拭く



⑨廊下の手すりを拭く



⑩エレベーター内を拭く



⑪食堂テレビ周りを拭く



⑫終了後は用具を片づける



用具の準備

用具入れカゴ



使い捨てゴム手袋



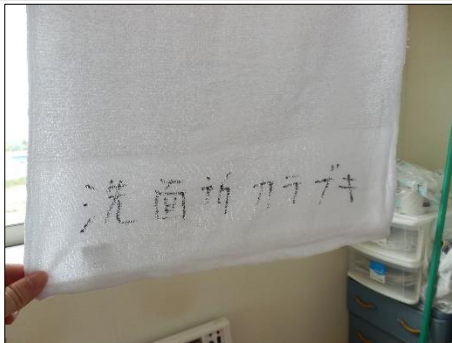
クレンザー・スポンジ



水拭き用タオル



洗面所用乾拭きタオル



ガラス用洗剤・乾拭きタオル



ハイター・トイレ用タオル



バケツ・ブラシ・トイレ洗剤



消毒薬・ペーパータオル2枚



◆ペーパータオル

【 補充用品 】

◆トイレットペーパー

各手洗い場にストックするペーパータオルの分量は、備え付けケースの約半分以上とする。
補充する際は、1階居室側リネン庫内より1～2個(1ヶ所につき)取り、各手洗い場(3ヶ所)に補充する。



各トイレにストックするトイレットペーパーの数は5個とする。補充する際は、1階の物品庫内より1パック取り、各トイレ(3ヶ所)に補充する。
余った在庫は2階食堂側洗濯室兼物干し場(清掃用具保管場所)で管理する。



手洗い場の清掃

手洗い場（洗面台・鏡）

① 2階洗濯場で用具を準備する



② 食堂手洗い場に用具を置く



③ 使い捨て手袋をつける



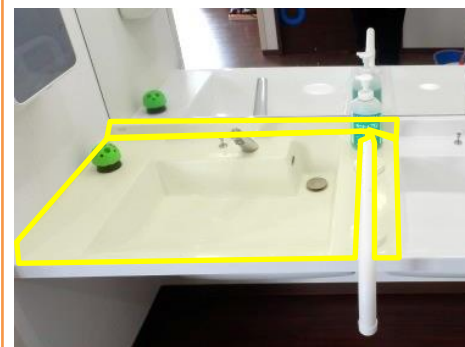
④ 左側から清掃する



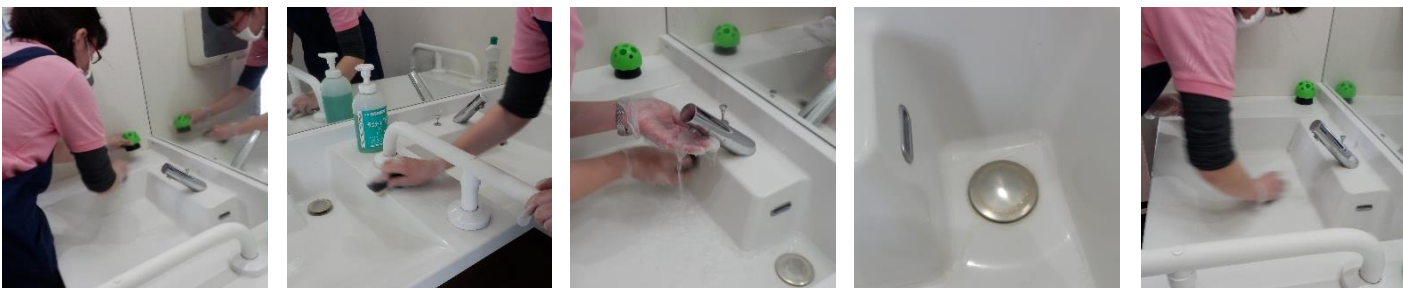
⑤ クレンザーとスポンジを使用する



⑥ この範囲をすべて清掃する



⑦ クレンザーを10円玉分つけ、スポンジで円を描くようにこすり洗いを



【手順】 洗面台（カウンター全体・手すり下の共有部分） → 蛇口 → 排水溝 → 洗面器

⑧ 洗面器に水をためる



⑨ 泡を洗い落とす



⑩ 水拭きタオルを洗う



Point
排水溝のふたを閉じて水をためる

Point
ためた水でスポンジを水洗いしながら洗面台の泡を洗い落とす

Point
汚れた水を捨て、きれいな水をためてからタオルを洗う

手洗い場（洗面台・鏡）

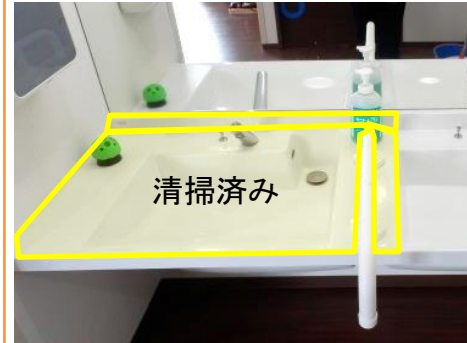
⑪洗い残しの泡を拭き取る



⑫洗面台の水滴を拭き取る



⑬左側の洗面台の清掃は終了



※ 左右の洗面台の境界線にダムのように水拭きタオルを敷く

⑭右側も⑦～⑫の手順で行う



⑮鏡拭き用具を準備する



⑯スプレーを3～4回かける

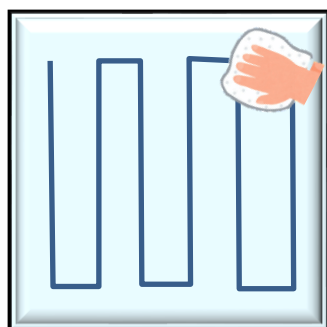


⑰縦、横方向に拭き取る



※縦も、横方向も拭いた箇所が3分の1は重なるように拭く

⑱ペーパータオルを補充する



ケース半分以下の場合のみ

トイレ清掃（清掃と消毒）

①トイレ清掃用具を準備する



②使い捨て手袋をつける



③洗剤を便器へスプレーする



④便器内をブラシでこする



⑤レバーを引き水で泡を流す



⑥トイレ用のタオルを洗う



⑦ペーパーホルダー等を拭く



⑦トイレタンク全体を拭く



⑧フタの表裏を拭く



⑨便座の表裏を拭く



⑩便器のふちを拭く



⑪便器の土台を拭く



トイレ清掃（清掃と消毒）

⑫男子用便器も同様に行う



⑬洗剤を便器へスプレーする



⑭便器内をブラシでこする



⑮ボタンを押し水を流す



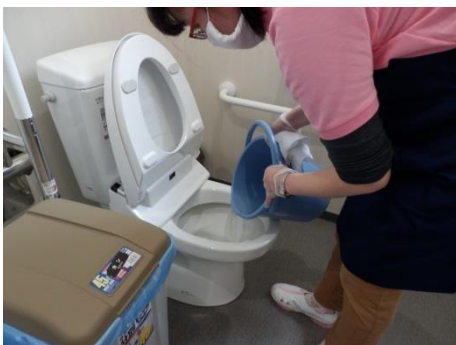
⑯トイレ用のタオルを洗う



⑰手すり→ボタン→便器を拭く



⑱バケツの水は便器に流す



⑲トイレットペーパーを補充



ストックは最低でも5個



消毒薬を2～3回スプレー

⑳手が触れる所を消毒する

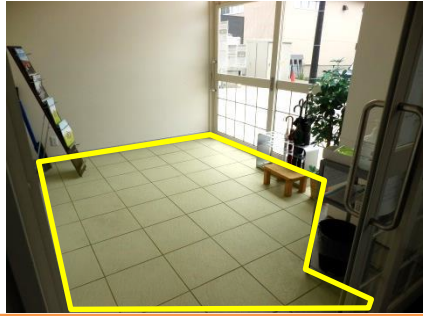
【手順】フタ表面→便座表面→水洗レバー等→手すり→スイッチ等



掃き掃除（玄関）

【内玄関・風除室】 黄色のエリア（白い床部分）を掃き掃除する

①ホウキとチリトリを準備する



②動かせる物は寄せておく

③掃き終わったらゴミをまとめる

④ゴミを袋に入れ用具をしまう



後片付け（洗濯等）

①バケツに少量のお湯を入れる

②洗濯洗剤を少量入れ、溶かす

③バケツ半分量水を入れ足す



④使用済タオルを手洗りする

⑤すすぎをする

⑥タオルを干し、用具を戻す

